**第１号議案**

**平 成 ２７ 年 度 事 業 報 告**

平成2７年6月11日（木）東京都港区高輪4-10-30品川プリンスホテルにおける第12回通常総会で決定された平成２７年度事業計画に基づき実施した事業について下記のとおり報告いたします。

**Ⅰ．平成27年度基本方針**

**１．ＲＭＫ認定工場のレベルアップを図り、おいしくかつ安全安心な冷凍めんの生産を推進する。**

・ＲＭＫ認定工場への継続的な検査と衛生管理指導及びHACCPの取組強化

・会員への必須情報の共有の為の勉強会の開催

・会員工場の人材育成のための施策の実施

・会員が利用できるわかりやすい情報ツール（冷凍めんを支える技術）の作成

**２．RMK認定制度（≒RMK認定マーク）の価値向上を図る**

・ターゲットへの効率的なアプローチ

・ターゲットの視点に立ったRMK認定制度の伝え方

・RMK認定制度（≒RMK認定マーク）を広く知って頂く仕組

・冷凍めんの総需要を上げる施策を盛り込む。

**Ⅱ．組織の概況について**

1. **会　員　数**

　本年は計124事業所(Ａ会員2社減、C会員1社減の総数で3社減)とな

った。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成27年３月３１日現在）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分** | | **26年度末** | **27年度末** | **増減** |
| 一般  会員 | Ａ　会員 | 19 | 17 | -2 |
| Ａ’会員 | 11 | 11 | 0 |
| Ｂ　会員 | 16 | 16 | 0 |
| Ｃ　会員 | 49 | 48 | -1 |
| 特別会員 | | 3 | 3 | 0 |
| 準会員 | | 23 | 23 | 0 |
| **計** | | **124** | **121** | **-3** |

　　　　（注）　　　　【一般会員】

Ａ　会員：冷凍めんの製造を行わない全麺連傘下会員並びに組合員

Ａ’会員：冷凍めんの製造を行わない全麺連傘下会員

Ｂ　会員：冷凍めんの製造販売を行う全麺連傘下会員並びに組合員

　　　　　　　　　　　　　　　Ｃ　会員：その他、冷凍めんの製造販売を行う企業

　　　　　　　　　　　　　　　【特別会員】　理事会において定める企業

　　　　　　　　　　　　　　　【準会員】 冷凍めんに関する機器資材企業

**２、役　員　数**  
　　理　事　１3名（会長１名、副会長５名、専務理事１名、理事6名）、監　事２名

1. **役　員　名**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（所属会社の役職名は平成27年12月31日時点）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役員名 | 氏名 | 所属 |
| 会長 |  | テーブルマーク株式会社　代表取締役社長 |
| 副会長・会長代行 |  | 株式会社キンレイ　代表取締役社長 |
| 副会長 |  | シマダヤ株式会社　代表取締役会長 |
| 同 |  | 全国製麺協同組合連合会　会長 |
| 同 |  | 日清製粉株式会社　専務取締役 |
| 同 |  | 日本製粉株式会社　取締役常務執行役員 |
| 専務理事 |  | シマダヤ株式会社　人事・総務部所属 |
| 理事・会計担当 |  | 東洋水産株式会社　執行役員　低温食品事業本部　本部長 |
| 同 |  | フレッシュ・フード・サービス株式会社　代表取締役社長 |
| 理事 |  | 日清食品冷凍株式会社　代表取締役社長 |
| 同 |  | 西山製麺株式会社　代表取締役社長 |
| 同 |  | マ・マーマカロニ株式会社　代表取締役社長 |
| 理事・相談役 |  | オリエンタル酵母工業株式会社　特別顧問 |
| 監事 |  | 日本リッチ株式会社　代表取締役社長 |
| 同 |  | 伊左治税理士事務所　所長 |

**Ⅱ．主な会議、委員会等の開催と審議事項**

**１、通常総会**

第12回定時通常総会　平成２７年６月１１日（木）　於：品川プリンスホテル

　　　第１号議案から5号議案承認可決。

（１）第１号議案　平成2６年度事業報告承認の件

（２）第２号議案　平成2６年度決算報告承認の件

（３）第３号議案　平成2７年度事業計画報告の件

（４）第４号議案　平成2７年度収支予算報告の件

（５）第５号議案　役員一部改選の件

**２、理事会**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **実施年日** | **内容** | **場所** |
| 第１回 | H27.5.14 | 1. 第12回通常総会議案の承認 | 全麺連会館 |
| 1. 理事の一部改選案の承認 |
| 1. 日本冷凍めん協会公表数字について協議 |
| 第2回 | 9.30 | ①平成27年度技術、情報委員会施策の進捗報告 | 全麺連会館 |
| 第３回 | H28.1.26 | ①平成27年度技術、情報委員会施策の報告 | 全麺連会館 |
| ②役員改選についての協議 |
| 第４回 | 3.28 | ①平成２８年度施策、予算案の承認 | 全麺連会館 |
| ②「冷凍めんの品質保証体制に関する指針」改訂案承認 |

1. **監査会**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **実施年日** | **内容** | **場所** |
| H27.5.14 | ①平成26年度事業報告、財産目録、貸借対照表および損益計算の監査 | 全麺連会館 |
| ②平成26年度事業活動の監査 |

1. **技術委員会**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **開催日** | **内容** | **場所** |
| 第1回 | H27.4.9 | ①平成27年度の委員会活動方針と施策確認と検討 | 全麺連　　会館 |
| ②RMK認定工場監査について |
| ③勉強会の9月以降２順目開催分の内容の意見出し |
| ④１１月セミナーの講演、講師について |
| ⑤9月実施海外研修内容確認と次年度の海外研修について |
| ⑥会員技術支援について |
| 第2回 | 7.15（情報委員会と合同） | ①平成27年度RMK認定工場監査、HACCP等進捗報告 | 全麺連　会館 |
| ②４～６月の勉強会実施状況報告と９月以降の勉強会演題決定 |
| ③会員工場支援ノロウィルス対策実習の参加者状況報告 |
| ④１１月実施セミナーの概要説明 |
| ⑤海外研修インドネシア９月実施概要説明と次年度の候補意見出し。 |
| ⑥会員支援の候補の説明と討論、検討 |
| 第3回 | 10.7 | ①RMK認定工場監査の進捗、HACCP要件の状況報告 | 全麺連　会館 |
| ②後半2順目の勉強会の状況報告 |
| ③ノロウィルス実習の報告と来年度に向けての対応検討 |
| ④セミナーへの参加申し込み数報告等 |
| ⑤来年度RMK認定工場支援ツールとしてのeラーニング採用検討 |
| ⑥その他、今年度の振り返りと平成28年度活動について |
| 第4回 | 12.2 | ◎技術委員会事務局と監査員（㈱知識経営研究所）の平成27年度監査報告会及び来年度の監査について | 全麺連　会館 |
| ①各工場の監査報告 |
| ②各工場の状況及びHACCPの進捗討議 |
| ③平成27年度の工場監査の方向性を意見交換 |
| ④「冷凍めんの品質保証体制に関する指針」の見直しについて |
| 第5回 | H28.2.4 | ◎平成28年度の活動方針と具体的な施策検討 | 全麺連　会館 |
| ①ISO9001規格変更に伴う「冷凍めんの品質保証体制に関する指針」の見直し、確認作業等のスケジュール等の決定。 |
| ②指針見直し、HACCP要件強化等によってのRMK工場監査内容の変更について |
| ③HACCP講習の検討 |
| ④H28年度勉強会の演題の検討 |
| ⑤セミナー講師の決定 |
| ⑥衛生管理、労働安全等のeラーニング実施に向けての試聴からのスケジュール等の検討 |
| ⑦その他技術支援等に関する検討 |

**５、情報委員会**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **開催日** | **内容** | **場所** |
| 第1回 | H27.4.16 | ◎平成27年度活動方針と施策について実施に向けての確認、検討 | 全麺連会館 |
| ①ホームページの維持管理とHP上での施策 |
| ②WEBプロモーション：協会の品質保証体制を知らせる広報活動 |
| ＊「かわるPRO」栄養士サイト広報活動と3年目の冷凍めん検定 |
| ＊新規WEBプロモーションとしてのマイナビ・ウーマンサイト |
| ③チーズフェスタへの参加 |
| ④業界紙等への広告と関連記事 |
| ⑤業界誌を使っての流通バイヤーへのアンケート |
| ⑥その他 |
| 第2回 | 7.15（技術委員会と合同） | ◎平成２7年度施策の進捗報告・確認及び作業検討 | 全麺連会館 |
| ①H27年度の冷凍めん検定の内容についての意見出し |
| ②「かわるPRO」サイトでの協会事業紹介記事の確認 |
| ③マイナビウーマンサイトの作業の進捗報告」 |
| ④チーズフェスタの内容検討の進捗報告 |
| ⑤ホームページの新しいコンテンツ作業進捗等の確認 |
| ⑥業界紙用の広告変更の内容確認 |
| ⑦業界紙の協会事業記事および広告の進捗報告 |
| ⑧業界誌を使っての流通バイヤーへのアンケートの結果報告 |
| 第3回 | 10.15 | ◎平成２7年度施策の進捗報告及び振り返り来年度施策に向けた意見出し。 | 全麺連会館 |
| ①冷凍めん検定の結果（暫定）の報告 |
| ②マイナビウーマンでの広報活動の中間報告 |
| ③ホームページ上、新コンテンツ、SNS使用プレゼント企画の報告 |
| ④チーズフェスタの協会施策内容の報告 |
| ⑤H27年度施策振り返ってのH28へ向けての意見出し |
| 第4回 | H28.2.10 | ◎平成２7年度活動の理事会への報告内容及び平成２8年度活動の検討 | 全麺連会館 |
| ①ホームページを使っての施策の報告 |
| ②WEBサイトを使っての施策のまとめ報告 |
| \*冷凍めん検定 |
| ＊マイナビウーマン |
| ③チーズフェスタの報告 |
| ④その他広報活動報告 |
| ⑤H28年度の方針と施策の概要の確認 |

**Ⅲ．RMKマーク認定制度に基づく活動および支援活動（技術委員会活動）について**

活動方針

＊ＲＭＫ認定工場のレベルアップを図り、おいしくかつ安全安心な冷凍めんの生産を推進する。

**１、認定工場施設衛生監査実施**

（１）工場監査の実施

①平成27年度は、不適合となった工場はなかった。

②HACCPの義務化に向けた動きから、RMK認定制度においても、工場施設衛生監査の際、最低限としてHACCP　7原則に基づいた作業、文書類の整備を各工場様にして頂くよう、監査員にチェック及び指導を依頼し、実施した。結果として多くの工場様は問題なく出来ていた。しかし、一部工場ではHACCP要件を満たしていない工場があった。

　　 （２）製品一斉検査事業について

　　　　　①製品検査は、夏場と春先の2回実施した。

　　　　　　　 ・一般生菌数、大腸菌群、Ｅ,Ｃｏｌｉ、黄色ブドウ球菌

　　　　　　　　：食味、形態、重量

②平成27年（7～8月）の検査結果

・46企業、121検体

・前年夏場の検査に比べ300/ｇ以下が51％と2％減、999/ｇ以下では63％と13％減少し昨年より悪い結果、大腸菌群の陽性率は22検体と7検体増加、この夏の衛生状態は昨年に比べ悪い状況であった。要因として調理めん系の野菜等の具材使用製品、生めん特に生そばが多い傾向にあった。

　　　　　　　 ・Ｅ,Ｃｏｌｉ、黄色ブドウ球菌はすべて陰性であった。

・重量に関しやや過重のものが2検体あった。

・食味、形態、及びサンプルへの異物混入なく、問題はなかった。

　　　　　③平成28年（2～3月）の検査結果

　　　　　　　 ・46企業、120検体

　　　　　　　 ・前年の冬場（2～3月）の検査結果と比較し、300/ｇ以下が69％と7％

　　　　　　　　 減少、999/ｇ以下は88％で4％減少し悪い結果であった。

　　　　　　　 ・大腸菌群の陽性率9検体で前年より4検体増加。調理めん具材使用製品、

生そば製品の陽性率が高い傾向にあった。

　　　　　　　 ・Ｅ,Ｃｏｌｉ、黄色ブドウ球菌はすべて陰性であった。

　　　　　　　 ・内容量がやや過重製品が2検体あった。

　　　　　　　 ・その他項目（異物、包装、形態、色沢、風味、食味性組織、その他）

は問題なかった。

　　　　　　＊各工場に対しては問題等は、すべてフィードバックした。

　　　　　　＊RMK認定制度必須項目であるサンプル提出は平成28年度は守られた。

**２、品質保証の為の実務者向け勉強会（第15回～第20回）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **開催日** | **講演内容** | **開催場所** | **参加数** |
| **講師** |
| 第15回 | H27.4.22 | 1.『食品事故の対応と影響について』  『日本冷凍めん協会会員企業様向けプランのご紹介』  ＡＩＵ損害保険株式会社 代理店 株式会社Lotus代表取締役　野上　信幸 氏  2.『食品表示基準の概要と今後の栄養表示について』  公益社団法人日本栄養士会　専務理事  迫　和子　氏 | ＴＫＰ東京駅前カンファレンスセンター　ホール５Ａ（5F） | 69名 |
| 第16回 | H27.5.21 | 兵庫県民会館　パルテホール（11F） | 28名 |
| 第17回 | H27.6.18 | ＪＲ博多シティ　大会議室２（9F） | 27名 |
| 第18回 | H27.9.16 | 1.　『食品表示基準の施行に伴う生めん類の公正競争規約の変更点及び規約施行規則一部変更案について』  全国めん類衛生技術センター　専務理事  的場　正彰　氏  2.『ブラック企業にならないための労働法の基礎知識』  社会保険労務士法人みらいコンサルティング  社会保険労務士　羽淵　崇之　氏 | ＡＰ東京　八重洲通り　Ｆ＋Ｇ会議室（12F） | 59名 |
| 第19回 | H27.10.20 | 神戸国際会館　802＋803会議室（8F） | 30名 |
| 第20回 | H28.1.21 | ＪＲ博多シティ　大会議室２（9F） | 12名 |

**3、実習**

**（１）ノロウィルス防止実習**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日 |  | 会場 | 参加数 |
| 東京会場 | H27.7.22 | (講義・実習)  　１．麺類製造業者が実施する自主衛生管理について  　２．ノロウイルス食中毒の特徴と予防方法  　３．ノロウイルスの拡散防止のための吐しゃ物処理方法  ＊公益社団法人　日本食品衛生協会へ依頼 | 【東京会場】食品衛生センター5階講堂 | 15名 |
| 大阪会場 | H27.8.5 | 【大阪会場】大阪薬業年金会館 | 15名 |

**（２）公益社団法人　日本食品衛生協会主催の各種実習**

＊参加費補助実施

**4、セミナー（第5回）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **開催日** | **講演内容** | **開催場所** | **参加人数** |
| **講師** |
| H27.11.5 | 1. 『感性ネーミング　潜在脳に届くことばの秘密』 | 品川プリンスホテルメインタワー オパール（17F） | 85名 |
| 株式会社感性リサーチ　代表取締役社長　黒川 伊保子氏 |
| 2.　 『日本と世界の最新政治経済事情』 |
| ジャーナリスト　　　有本　香氏 |

**5、海外研修（第4回）**

平成27年度第4回海外視察研修は「インドネシア食品市場視察」を9/6から9/11まで4泊6日の日程で企画、参加者22名で実施した。スラバヤではヤクルトスラバヤ工場、CPインドネシアの冷凍食品工場を、ジャカルタではGIIC工業団地（双日）、アディブ社の物流冷凍倉庫を視察、意見交換、ジェトロジャカルタ事務所では担当官の講義を受け、インドネシアの食品製造、冷凍物流およびハラール認証の実情の見識を深めた。また、各企業関係者との交流を深めることが出来た。

一方、スーパー、コンビニ、フードコート等インドネシアの食料品、食事情、インドネシアの味等々を実体験出来た。

**Ⅳ．RMK認定制度（≒RMK認定マーク）の価値向上を図る広報活動（情報委員会活動）**

＊活動方針：RMK認定制度（≒RMK認定マーク）の価値向上を図る

＊活動のポイント

1）ターゲットへの効率的なアプローチ

2）ターゲットの視点に立ったRMK認定制度の伝え方

3）RMK認定制度（≒RMK認定マーク）を広く知って頂く仕組み

＊アピールポイント

RMK認定制度の厳格な審査基準とその仕組み（安全・安心の証）を生活者＝流通＝会員へ伝える。

**１、ホームページ（ＨＰ）でのプロモーション**

　＊キャンペーンなど部分的アクセス数減るも、冷凍めんQ&A等々コンテンツ充実により利

用率は増加し、全体のアクセス数は増加。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **開催日** | **内容** | **成果** | **開催場所** |
| ①8/10～10/10 | ①Facebookプレゼントキャンペーン  ②急速凍結技術と急速凍結麺の歴史コンテンツ  ③RMK認定制度紹介コンテンツ  ④会員向け広報活動ページ  ⑤生活者向けメディア掲載実績ページ | ①SNS限定プレゼントキャンペーンとしたため2014年に比べ、減少したものの、応募者からも冷凍めんの良さ等発信して頂けた。 | 協会ＨＰ・・・各施策の結果は協会ホームページ会員サイトに掲載しています。 |
| ②H28.3月～ | ②機械関係の会員様の協力を得て、冷凍めんの品質の良さを伝えられるコンテンツを制作できた。 |
| ③7月～ | ③WEBサイトとリンクさせ、協会の品質保証システムの紹介を出来た。 |
| ④⑤5月～ | ④⑤RMKマーク付き商品の紹介ページ及びWEBサイト掲載予定・状況、勉強会等協会開催事項等々を発信出来た。 |

**２、WEBサイトを使ってのプロモーション**

＊すべてのプロモーションでアンケートが実施され、その結果含め協会HP会員サイトに掲載

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **開催日** | **内容** | **成果** | **開催場所** |
| 6/1～8/31 | 管理栄養士向け編集記事・・・製粉の技術、冷凍めん工場視察、その衛生管理等の取材から、3か月連載：食の安全を考える  1か月目：「冷凍めん」が実現した高度な品質管理。2か月目：「冷凍めん」のRMKマークは安全の証。3か月目：「冷凍めん」はさらなる高みへ！ | アクセスPV数合計で2459PV、アンケート回答85名。  多くの管理栄養士、栄養士の方に、冷凍めん協会の品質保証システムの専門的な事例、部分を知って頂く事が出来た。 | 「かわるPRO」（栄養士の方々のサイト） |
| 8/1～10/10 | 冷凍めん検定（3年目）：食の安全×RMKをテーマに検定を制作、検定は10問で構成され、検定結果に点数をつけ、内容を解説します。ユーザーが「能動的に問題を解く」ことで難しい話をわかりやすく伝え理解を深められる。 | 受験者数：合計16040名、調理力で健康！プロジェクト経由（冷凍めん協会サイト含む）　8,015名、シュフモ経由8,590名、マイナビウーマン経由257名、アンケート、プレゼントキャンペーン応募者数6903名、多くの方に冷凍めん協会の品質保証を知って頂けた。 | 「調理力で健康プロジェクト」「シェフモ」等30代～50代の健康や料理に関心の強い主婦中心サイト |
| 10/1～12/31 | 「マイナビウーマン」編集記事：20歳代から40歳前位の若い働く女性中心、スマホで情報を取る方たちに向けた冷凍めんに関する記事、メニュー等織り交ぜ、関心を持って頂ける内容から冷凍めんのこと協会のことを知って頂く記事を3か月間連載 | 閲覧回数は62830PV、52048名の方に平均2分02秒冷凍めん関連の記事を見て頂けました。アンケート回答841名の方よりあり、一例としてRMKマーク非認知率当初46166名であったものが、36425名の方に知って頂けた。また、協会HPとのリンクにより、「冷凍めん検定」を短期間に257名の方が受けて頂けた。拡散力の大きさに気づかされる。 | 「マイナビ・ウーマン」20代~40歳前の一般女性中心のサイト |

**３、リアルプロモーション（イベント）**

＊

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **開催日** | **内容** | **成果** | **開催場所** |
| H27.11.11～12 | チーズフェスタ：日本チーズ普及協議会・日本輸入チーズ協会主催のイベント、「冷凍めんとチーズのコラボコーナー」冷凍めんとチーズの新しい美味しさを伝える試食コーナーを2日間実施 | カマンベールうどん、明太クリームチーズうどんの2品を各120食、2日間、合計480食を提供した。テレビ等メディア露出度高く、2日目にはテレビを見て試食にこられた方があった。冷凍めんのおいしさを知って頂けた。チーズフェスタ来場者は2日間で9279名 | EBIS303（東京渋谷区恵比寿）3Fイベント会場 |

**４、新規広告の作成と掲載**

＊昨年度末の調査数字の誤りと暦年生産量の減少を受け広告の内容を変更。

＊業界紙等の冷凍めん関連記事に合わせる形で広告掲載を、前年並みの総数実施。

**5、調査の実施**

（１）流通バイヤーへの冷凍めん意識調査

　＊「ダイヤモンド・チェーンストア」業界誌を使い、協会一般市場アンケートを利用し、流通

バイヤーへの冷凍めん意識調査を実施、母数は少なかったが貴重なバイヤーの冷凍めん

への意見を得られた。協会HP会員サイトに結果掲載

（２）市場規模調査

　　　＊毎年行っている生産食数調査を今年度も45企業の協力を得て実施。

　　　　結果は以下の通り.

**Ⅴ．市場規模および平成27年生産食数の公式発表について**

　　　平成27年は45企業の協力を得た調査となった。

　　　なお、本資料は農林水産省をはじめ報道関係の一般紙新聞社、食品産業界の新聞および雑誌に配布しました。

**１、市場規模（日本冷凍めん協会調査）生産食数（暦年1月～12月）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 業務用（万食） | 市販用（万食） | 合計（万食） | 前年比（％） |
| 2010年 | 88,666 | 51,787 | 140,453 |  |
| 2011年 | 95,491 | 56,222 | 151,714 | 108.0 |
| 2012年 | 93,043 | 76,644 | 169,687 | 111.8 |
| 2013年 | 99,338 | 73,285 | 172,624 | 101.7 |
| 2014年 | 97,393 | 63,075 | 160,468 | 93.0 |
| 2015年 | 103,200 | 84,202 | 187,402 | 116.8 |

**２、ＲＭＫ申告数（年度4月～3月）（2016年4月27日現在）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 業務用（万食） | 市販用（万食） | 合計（万食） | 前年比（％） |
| 2009年 | 50,101 | 37,274 | 87,375 |  |
| 2010年 | 56,050 | 53,006 | 109,056 | 124.8 |
| 2011年 | 61,030 | 46,796 | 107,826 | 98.9 |
| 2012年 | 66,714 | 48,955 | 115,668 | 107.3 |
| 2013年 | 67,794 | 52,764 | 120,538 | 104.2 |
| 2014年 | 68,139 | 53,069 | 121,208 | 100.5 |
| 2015年 | 66,504 | 54,195 | 120,699 | 99.6 |



監　査　報　告

一般社団法人日本冷凍めん協会

会長代行　和田　博行殿

　平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

１、監査方法及びその内容

　　私は理事との意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めると共に、理事会に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に関わる事業報告について検討いたしました。

　　さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）について検討いたしました。

２、監査結果

（1）事業報告等の監査結果

　　一　事業報告は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めま

す。

　　二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な

事実は認められません。

（2）計算関係書類の監査結果

　　　計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に

表示しているものと認めます。

平成28年5月12日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　一般社団法人日本冷凍めん協会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　監　事　　　宮田　一正

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　監　事　　　伊左治　重之

**第３号議案**

**平 成 ２８年 度 事 業 計 画**

熊本県を中心に４月１４日から発生した地震（平成２８年 熊本地震）により、お亡くなりになった方々に哀悼の意を捧げますと共に、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。被災地における一日も早い復興をお祈りしております。

また、被災された、会員企業様、その関係各社様におかれましては、操業再開に向け昼夜を問わず尽力されたことと思います。くれぐれも安全と健康にだけは留意され、今後もご活躍されることをお祈り申し上げます。

さて、この様な天災を含め、以前より続く原材料・エネルギー・物流費の高騰も一段落はしたとは言え、今年度も食品業界を取り巻く環境は極めて厳しい状況にあります。

昨年度は廃棄食品の不正転売等の影響もあり、消費者の「食」の安全・安心に対する要求は、益々厳しいものとなって来ております。不正転売の件につきましては、企業のモラルが問われている案件でもあり、皆様も単なる再発防止策や監視ルール作りだけで、問題解決されないと、お考えではないでしょうか。このような中、当協会は引き続き「冷凍めん」の安全・安心への取り組みを第一義として注力して参ります。

今年度の事業計画としては、まず安全・安心への取り組みである品質保証体制の指針見直しを活動の中心に据え、RMK認定工場の監査、HACCP要求事項への対応等、監査強化も同時に進めて参ります。そして、eラーニングをはじめとして、勉強会・研修の実施等、会員企業様への支援を継続的に実施して参ります。

また、「冷凍めん」の普及活動という側面では、昨年度より進めております品質保証システムへの取り組みを継続し、「冷凍めんだから美味しい」を協会ホームページ、WEBプロモーションを駆使して消費者、流通各社、会員企業の皆様にお伝えして参ります。

当協会といたしましては、引き続き「冷凍めん」の総需要を上げるべく活動も実施して参る所存でございます。各方面の皆様に置かれましては、更なるご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

**Ⅰ．平成28年度基本方針**

**１．ＲＭＫ認定工場のレベルアップを図り、おいしくかつ安全な冷凍めんの生産を推進する。**

１）ＲＭＫ認定工場へHACCPを必須とし、その他項目においても厳しく評価してゆく

２）会員への衛生管理等必要情報の発信と支援の為の勉強会等の開催

３）会員工場の人材育成のための施策の実施

４）会員が利用できる、わかりやすい情報ツールの作成

**２． 「冷凍めんだから美味しい」を一貫として伝える**

１）だから美味しい

＊茹で上げ直後の一番おいしい状態を保っている

＊生ものを扱うようなきめ細かい物流と保管がされている

＊誰が調理しても最高の麺のコシと風味を愉しめる

２）美味しさの証づくり

　＊アピール、＊実感・拡散、＊誇り

３）冷凍めん≠ただ冷凍した麺

　＊プレミアムな麺

　＊プロモーションワード：「新鮮凍結めん」を使い直観に訴える

**Ⅱ．平成28年度の基本方針に基づく具体的な施策**

**１、RMKマーク認定制度に基づく活動および支援活動**

　（１）RMK認定工場の施設衛生監査

　　　①「冷凍めん工場の品質保証体制に関する指針」の改訂、及び工場監査関連の文書類の

変更しての工場監査実施

②平成28年度ＲＭＫ認定46工場+2回監査11工場

　　　③HACCP要求事項を必須とし細かな評価で監査強化

④年２回の衛生状態確認のための製品検査

（２）勉強会

①7月6日（東京）、7月27日（神戸）、8月4日（博多）。

＊幅広く会員企業が参加できる、勉強会の実施

＊ノロウィルス、HACCP、指針変更点（ISO規格の変更）等をテーマに実施

＊その他、市場の状況によって必要とされるテーマへは迅速に対応し、実施

（３）ＲＭＫ認定工場等会員工場支援

＊衛生管理指導及び実習

①（公社）日本食品衛生協会研修の情報提供及び参加費補助

②HACCP実習の情報提供及び参加費補助

③衛生管理、労働安全等に関するeラーニングのRMK認定工場への提供

（４）セミナー

①10月26日、会場：品川プリンス

②講師：三橋　貴明氏（政治経済）、杉山　愛氏（スポーツ）

（５）海外研修

①5月17日～20日マカオ・香港視察・・・参加者25名

②平成29年度実施内容の検討を行う

（6）その他、会員支援の検討を行う

**２、「冷凍めんだから美味しい」を一貫して伝える**

（１）協会HPでのプロモーション

①会員への情報発信

②Facebook（SNS）プレゼントキャンペーン

③冷凍めんの美味しさ、感動を与えられ、利用しやすいコンテンツ作成

④WEBプロモーションとの連携をコントロールし伝えるべきことの拡散を図る

（２）WEBプロモーション

　　①「調理力で健康プロジェクト」での編集タイアップ

　　②「マイナビ・ウーマン」での編集タイアップ

　　③協会HP、各WEBプロモーション、SNSプレゼントキャンペーンのリンク

（３）業界紙、関係団体協賛広告等での成果の上がる協会アピール

（４）市場規模調査

＊冷凍麺生産者に対する調査平成28年度分



**第5号議案**

**役員改選の件**

**１．改選理由**

　　　　　任期満了に伴う理事改選

**２．理事候補者名**

（役職はＨ28年5月30日現在）

和田　博行（わだ　ひろゆき）

（株式会社キンレイ　代表取締役社長）

　　　 牧　　　実（まき　みのる）

　　　　　　　　　　　　　　　　（シマダヤ株式会社　代表取締役　会長）

川股　篤博（かわまた　あつひろ）

　　　　　　　　　　　　　　　　（テーブルマーク株式会社　代表取締役社長）

前場　敏男（ぜんば　としお）

　　　　　　　　　　　　　　　　（全国製麺協同組合連合会　会長）

山田　貴夫（やまだ　たかお）

　　　　　　　　　　　　　　　　（日清製粉株式会社　専務取締役）

村上　嘉章（むらかみ　よしあき）

　　　　　　　　（日本製粉株式会社　取締役執行役員　製粉事業副本部長兼製粉事業本部製粉営業部長）

（6/29付　取締役常務執行役員 製粉事業本部長兼製粉事業本部製粉営業部長）

吉田　昌弘（よしだ　まさひろ）

　　　　　　　　　　　　　（フレッシュ・フード・サービス株式会社　代表取締役社長）

多部田　雄司（たべた　ゆうじ）

　　　　　　　　　　　　　　　　（日清食品冷凍株式会社　代表取締役社長）

戸川　規久生（とがわ　きくお）

　　　　　　　　　　　　　　　　（東洋水産株式会社　執行役員　低温食品本部　本部長）

西山　隆司（にしやま　たかし）

　　　　　　　　　　　　　　　　（西山製麺株式会社　代表取締役社長）

野口　和孝（のぐち　かずたか）

　　　　　　　　　　　　　　　　（マ・マーマカロニ株式会社　代表取締役社長）

新倉　英隆（にいくら　ひでたか）

　　　　　　　　　　　　　　　　（オリエンタル酵母工業株式会社　特別顧問）

那須　保信（なす　やすのぶ）

　　　　　　　　　　　　　　　　（日本冷凍めん協会専任）

　合計13名

**第６号議案**

**監事選任の件**

**１、選任の理由**

　　任期満了による選任

**２、監事候補者名**　　　　　　　　　　　　　（役職はＨ28年5月30日現在）

宮田　一正（みやた　かずまさ）

（日本リッチ株式会社　代表取締役社長）

堀　敬祐（ほり　けいすけ）

（伊左治税理士事務所　副所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計2名